



抜糸後は？

きれいなきずぐちを目指して



傷のケア
最後まで！

①抜糸をした日から



傷が強くなるには少なくとも、2～3週間かかります。

②塗り薬とガーゼはつづける



抜糸後1～2週間は軟膏とガーゼを継続してください。
顔の場合は、軟膏を肌色のテープにつけて貼るのでも構いません。

★入浴・アルコールは



抜糸をした日からゆっくりお風呂につかって構いません。
ただ、2週間ほどは多量の飲酒や長時間の入浴で痛みが出る場合があります。

★運動について



数週間は傷が硬くないので直接何か当たると開く可能性があります。
傷に力が過度に加わらなければ、運動は構いません。

③抜糸後2週目から



お風呂で傷を石鹸で洗ってよく流してください。タオルで拭いて汗が乾いたら、肌色のテープ（マイクロポア™）を傷に直接貼ります。

④はがれるまではがさない

基本的に2～5日ほど貼りっ放しにして、③のように交換します。毎日の交換は、皮膚のかぶれ・かゆみ・しみだしにつながります。
かゆみが出るようなら、貼らない日を設けましょう。もし、上記のようなトラブルが起きた場合は速やかに中止し、残った軟膏を塗って症状が落ち着くまで軟膏処置にしてください。

★マイクロポア™（別名；ネクスケア™）



傷に貼る肌色のテープの名前です。
外来で実費でお渡しいたします。また、一階コンビニやネットショップでも購入できます。

⑤終わりは・・・？



「傷の硬さがなくなる」「赤味がなくなる」「かゆみがない」が終わりのサインです。通常、術後2～3か月です。



日本医科大学武蔵小杉病院形成外科

※創部の事でお困りでしたら、「形成外科外来」までお電話ください。代表番号にお電話いただき、「形成外科外来」とお伝えください。

【電話番号】 044-733-5181

【外来時間】 8:30～11:30 (L.O) / 13:00～16:00 (L.O)

